第２部－１

令和６年度コミュニティ防災訓練結果報告

令和7年2月16日
龍ケ崎市防災安全課

はじめに

　各地域コミュニティ協議会等を中心にコミュニティ単位の防災訓練を企画いただき、感謝申し上げます。
　近年、コミュニティ単位の防災訓練につきましては、身近に迫る災害に備え、「自助・共助」の防災意識を向上させる訓練内容として、年々バージョンアップし実施されております。また、各地区の防災訓練に防災士の方々も地域住民として参加いただいており、龍ケ崎市の防災力向上のためにご協力いただいております。
　これからの「まちの防災力」を向上させるためには地域コミュニティ協議会の防災委員や自主防災組織、また、防災士や民生委員児童委員など、役割ごとの意見や知恵を集結させることが重要であり、その協力体制が整うことで災害に強いまちづくりが形成されるとともに実践的な防災訓練の構築ができるのではないかと考えられます。
　上記のことも踏まえまして、今年度に各地区で実施された防災訓練をご紹介しますので、情報共有いただき、今後の防災訓練を企画するうえでの参考としていただければ幸いです。

訓練日時・内容①

令和６年度、龍ケ崎市内で実施されたコミュニティ単位の防災訓練等

実施日	時間	訓練名	主な内容
9月23日	8：00～13：00	松葉地区防災訓練	防災ボックスの操作訓練、防災コンテナ確認、マンホールトイレ展示解説、避難所開設訓練、レイアウト確認
10月6日	9:00～11：00	北文間地区防災訓練	水害想定の避難訓練、パーテーションテント・段ボールベッド設営訓練、簡易トイレ組み立て体験、非常食体験
10月12日	7:00～12：10	馴柴地区合同防災訓練	救出訓練、簡易担架訓練、三角巾訓練、避難所体験、交信訓練、展示見学など
10月19日	9：00～12：00	馴馬台地区合同防災訓練	初期消火訓練、ロープ結束訓練、簡易担架訓練、AED訓練、応急手当訓練
10月27日	9:30～11：30	八原地区合同防災訓練	AED訓練、応急手当訓練、簡易担架訓練、パーテーションテント・段ボールベッド設営訓練
11月6日	9:00～12：30	龍ケ崎西地区合同防災訓練	煙体験、初期消火訓練、車両見学、パーテーションテント・段ボールベッド展開訓練
11月9日	8:00～12：00	大宮地区合同防災訓練	応急給水体験（給水車）、仮設トイレ、煙体験、初期消火訓練、パーテーションテント等設営訓練、映像、○×クイズ

訓練日時・内容②

龍ケ崎市内で実施されたコミュニティ単位の防災訓練等

実施日	時間	訓練名	主な内容
11月17日	8:00～12：30	龍ケ崎市総合防災訓練（長山地区）	避難訓練、コンテナ見学、初期消火訓練、マンホールトイレ見学など
11月30日	8:00～12：30	川原代地区防災訓練	パーテーションテント・段ボールベッド設営訓練、コンテナ見学、初期消火訓練、煙体験など
12月15日	8:30～12：00	城ノ内地区防災訓練	避難訓練、コンテナ見学、初期消火訓練、マンホールトイレ見学など
2月22日（予定）	9:00～10：30	久保台地区防災訓練	安否確認訓練、情報伝達訓練、避難所開設訓練、マンホールトイレ訓練等

令和6年度の防災訓練を振り返って

龍ケ崎市

○災害時の実情に沿った「トイレ訓練」「応急給水訓練」の増加

「能登半島地震」によって、これまで問題視されてきた災害時のトイレ問題や災害関連死問題がさらに注目されています。市内の防災訓練でも、今年度は市水槽車を使った「給水体験」、「マンホールトイレ展開訓練」、「簡易トイレ展開訓練」を取り入れる地区が格段に増え、参加者に携帯トイレを配布する地区もありました。断水による様々な問題も念頭に置いた備蓄を呼びかけていきます。

○「安否確認訓練」「避難所運営・展開訓練」で自助・共助の強化

阪神淡路大震災で建物倒壊など被害にあった方々の約8割が住民の手助けによって救助されたといわれています。市内で行われている「安否確認訓練」は基本的に住民のみで行われ、要配慮者の把握や避難経路・安否の確認をします。今年度は避難所受付訓練や災害時の避難所生活で使用されるパーテーションテントや段ボールベッドの展開訓練も盛んに行われました。災害時に住民だけで行うことになるかもしれない避難行動への関心も高まっています。

○地域の特性・実情に沿った訓練を

今年度は防災訓練のほか、要配慮者支援をテーマとした活発な意見交換会も行われ、地域で災害を考える動きが強まりました。住環境や地形など、地域ごとの特性・実情に目を向け、災害を想定できる訓練を展開していくことが重要です。
地域の防災力を高めるためには、自主防や各関係機関との連携は欠かせません。
引き続き、防災訓練への参加等防災士の皆様のご協力をお願いいたします。

今後の市の方向性について

龍ケ崎市

〇意見交換会で話し合った内容を実践へ
⇒令和6年度に意見交換をしたテーマ「災害時の要支援者（要配慮者）の対応」について、課題と捉えている地区が多いため、個別避難計画の策定を含む取り組みを推進するために、より実践に繋がる計画を進めていきます。

〇地区の防災訓練で指導リーダーとなるための育成研修会を実施
⇒地域コミュニティ協議会単位での防災訓練は基より、各地区の防災訓練の実施も増加傾向にある中で、防災士の方々に訓練へご参加いただくことが「まちの防災力」向上に大いに役立つと考えるため、防災訓練における指導リーダーとなるための育成研修会を展開していきます。

〇地域と市が連携した実践的な防災訓練の実施
⇒今年度実施した長山地域コミュニティ協議会と市の総合防災訓練のように地域とタッグを組んだ実践型の訓練を展開していきます。

メモ用スペース